



固定式サイン

電気掲示器(エコ薄型タイプ:SE型)



SE型掲示器とはLED光源を使用した省エネルギータイプの掲示器です。

SE型: Saving Energy・Smart/Slim Ecology の略

特 徴

- 白色LEDを光源として、従来方式の蛍光灯掲示器に比べ60%以上の省エネルギー化を図り、大幅な消費電力の低減を達成しました。
- 新しい光拡散技術を使い表示面の輝度を均一にして視認性を向上させました。
- LEDは寿命が長く、保守が軽減されます。
- 入力電源電圧に捉われない電圧フリー、薄型・軽量で扱い易く、防滴構造の(IPX3)の半屋外対応の掲示器として標準化されています。

用 途

- コンコース及びホームの駅名標、誘導案内、番線案内等の掲示器として使われます。

材 質

- 本体、扉上下材 アルミニウム型材
- 表示板 #432 樹脂板 3t (拡散透過シート貼付)

電 気 的 特 性

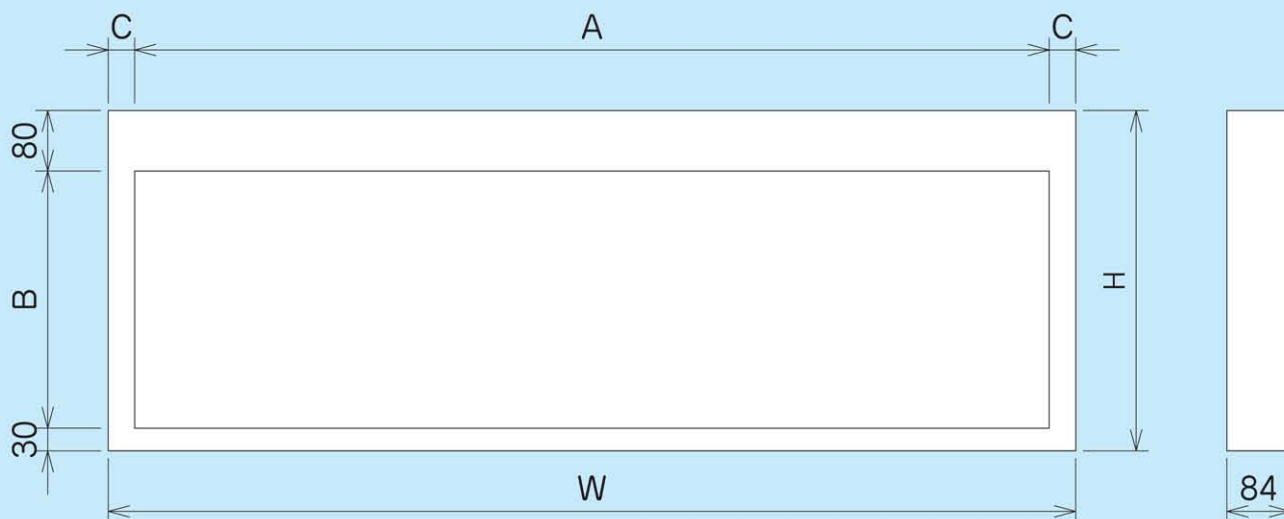
- 定格入力電圧 AC100~240V
- 高調波電流規制 C61000-3-2クラスC準拠
- EMC 電気用品安全法
- 使用温湿度範囲 0~45℃ 20~90% (結露無きこと)

電 気 的 期 待 寿 命

- 白色LED 40,000時間 (光束維持率70%)
- 定電流電源装置 40,000時間 (コンデンサ寿命)



寸法表



型 式	寸法(WxH)	表示面寸法(AxB)	C	重 量	消費電力
SE-1	680×450	610×340	35	10	18
SE-2	1280×450	1210×340	35	18	33
SE-3	2480×450	2410×340	35	33	66
SE-4	3700×450	3620×340	40	50	99
SE-5	4900×450	4820×340	40	65	132
SE-6	1900×600	1830×490	35	32	51
SE-7	2480×600	2410×490	35	38	66
SE-8	3700×600	3620×490	40	60	99

外形寸法は表記を原則とする。

:単位 mm,kgf,W

呼び方

(例) SE - 3 P W

両面、片面別 W=両面 S=片面

取付け方法 P=吊下形 C=天井直付形 K=壁付形

推奨動作条件

- 定格入力条件 AC100~242V
- 周波数 50/60 Hz
- 使用電圧範囲 AC94~259 V以内
- 動作使用温度 5~35℃
- 使用湿度範囲 20~90% (結露無きこと)

従来品との比較表

	タイプ	JR型(B-3型)	エコ薄型(SE-3型)	
形状	製品寸法	2400x400x170 有効表示面(2340x350)	2480x450x84 有効表示面(2410x340)	
	特記する機能	蛍光灯式	透過式反射拡散フィルム	
	表示板(樹脂板 種類)	乳半	乳半	
	樹脂板透過率	59%	59%	
	仕様	発光体	FL管	白色LED
	発光体個数	40Wx4灯	1Wx48個	
電気	電圧仕様	○ 100/200 V	◎ 100~245 V	
	寿命	○ 12,000時間 拘束維持率 70%	◎ 40,000時間 光束維持率 70%	
	ランプ効率	○ 75 lm/w	△ 72 lm/w	
	全光束	○ 3000 lm	△ 81 lm	
	ランプ長さ	1198 mm	◎ 1200 mm	
	交換サイクル 365日×20時間=7,300時間	△ 約1.6 年毎	◎ 約6年毎	
	省エネに対するコメント	× 直接照明なので、蛍光灯の数が 多い。省エネ対応にはなってい ない。	◎	環境を考慮した白色LEDを使用 している。まだ高価であるが、寿命 が長いのでメンテナンス費を低減 できる。
	灯具及びその他に対する コメント	◎	△	蛍光灯式に比べランプ長さの制約 が少なく、600・900・1200の組合 せにより設置場所に応じた寸法で 製作することができる。日中は明る さがとれないが夜間は、有効である。
	掲示器消費電力	176W	◎ 62W	
	1ワット当たりの比較	100%	◎ 35%	
最大輝度	◎ 1420cd/m ²	△ 390cd/m ²		
視覚	平均輝度	◎ 860cd/m ²	△ 350cd/m ²	



本 社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3丁目10番10号
 日本生命南大塚ビル3F
 TEL.03-5958-8500 (代) FAX.03-5958-8518
 JR TEL.054-3072・3073 JR FAX.054-3077

製 造 本 部 〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘3丁目9番地1号
 (多摩環境テクニセンター) TEL.042-798-4050 (代) FAX.042-798-4057
 JR TEL.053-7503 JR FAX.053-7502

支 店 札幌・仙台・名古屋・大阪
 問い合わせ先 営業技術部 TEL.03-5958-8505

